

平和首長会議ニュース（2016年4月）第76号

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆平和首長会議加盟自治体数が7,000を突破
- ◆広島市でG7外相会合が開催されました
- ◆「くにたち原爆体験伝承者」の活動開始について
- ◆第6回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について（お知らせ）
- ◆第9回平和首長会議総会の開催について（お知らせ）
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事）
- ◆加盟都市の活動紹介
- ◆平和首長会議情報システムについてのご案内
- ◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします
- ◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆3月の平和首長会議会長訪問

~~*~*~*~*~*~*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

「いいね！」をお待ちしています。

~~*~*~*~*~*~*

=====

◆平和首長会議加盟自治体数が7,000を突破

=====

4月に新たに32自治体が加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は4月1日現在で7,028（161か国・地域）となりました。2014年4月に6,000に達してから、2年間で1,000自治体の加盟を達成しました。皆様の御協力に心から感謝申し上げます。

この2年間で最も加盟自治体を増やしたのはイランで668自治体の増加、次いで日本（181）、ドイツ（47）、オランダ（27）、イタリア（25）となっています。

4月に、日本国内では、東京都あきる野市等7自治体(3市4町)が加盟し、国内加盟数は1,620(加盟率93.0%)となりました。今回、奈良県の全自治体が平和首長会議に加盟したことにより、1府25県において全自治体が加盟したことになります。(秋田県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、新潟県、長野県、岐阜県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県)

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランから19自治体が加盟しました。これにより、同国の加盟自治体数は851となりました。また、核戦争防止国際医師会議(IPPNW)のオランダ支部であるオランダ平和研究医師会議の呼び掛けにより、4自治体が加盟しました。これにより、同国の加盟自治体数は142となりました。

昨年11月の第9回平和首長会議理事会において、平和首長会議の基盤強化のための重点取組として、2020年までの10,000都市加盟を目指して要請活動を強化することが決定されています。引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

▼年別加盟都市数の推移(PDF)

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/growth/world/index.html>

▼国別加盟都市数一覧(PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly_updating/07_membership_by_country_jp.pdf

▼4月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2016/newmembers1604_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

=====

◆広島市でG7外相会合が開催されました

[広島市、4月10日～11日]

=====

5月26日～27日に三重県伊勢志摩で開催される主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)に先立ち、4月10日、11日、広島でG7外相会合が開催されました。カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、英国、米国の7か国(G7)の外務大臣並びに欧州連合(EU)上級代表が参加し、国際社会が直面する様々な課題について議論が行われました。

今回の会合では、核保有国であるアメリカ、イギリス、フランスの現職の外相が初めて平和記念公園を訪れました。各国外相はそろって平和記念資料館を視察するとともに、原爆死没者慰霊碑への献花を行いました。また、ケリー米務長官の提案で、急遽原爆ドームを訪れました。会合終了後には、2日間の議論の成果を盛り込んだ共同声明に加え、核兵器のない世界の実現に向けたメッセージを盛り込んだ「広島宣言」が発表されました。

平和首長会議では、国内外の報道関係者用に開設された国際メディアセンターにおいてパネル展を開催し、平和首長会議の取組や、G7各国の加盟都市で展開されている活動を紹介しました。

G7 広島外相会合については、下部掲載の中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供「ヒロシマ発平和関連ニュース」も併せてご覧ください。

▼G7 広島外相会合（外務省ウェブサイト）：

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ms/is_s/page24_000565.html

▼核軍縮及び不拡散に関する G7 外相広島宣言（仮訳）（外務省ウェブサイト）：

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000147441.pdf>

=====

◆「くにたち原爆体験伝承者」の活動開始について

[東京都国立市 2016 年 4 月～]

=====

国立市では、原爆体験者の高齢化に鑑み、体験を風化させないために平成 27 年 1 月から、「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクト」を開始し、その第 1 期受講生が 3 月に研修課程を修了しました。体験者からの聞き取りのほか、話法技術の習得や語りの練習など 15 か月にわたる研修課程を了した国立市内外の 19 名が、「くにたち原爆体験伝承者」として、4 月下旬以降、伝承活動を開始します。

詳細については以下のリンクで御確認ください。貴自治体での平和事業等に積極的に活用していただきますようお願い申し上げます。

▼くにたち原爆体験伝承者による伝承講話の開始について（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/memberscity/2016/Kunitachi/kunitachi_densho_start.pdf

▼「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクトについて（国立市ウェブサイト）

<http://www.city.kunitachi.tokyo.jp/shisei/heiwa/008609.html>

=====

◆第 6 回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催について（お知らせ）

=====

平和首長会議では、国内における取組の充実を図るため、平成 23 年度から毎年度、国内加盟都市会議総会を開催しています。

今年度は、3 月 15 日付けの E メールにて御案内したとおり、千葉県佐倉市において第 6 回目となる国内加盟都市会議総会を開催いたします。

貴自治体におかれましては、当会議への出席について御検討くださいますようお願い申し上げます。なお、正式な御案内は、今年の 7 月頃に E メールにより送付させていただく予定としております。

一人でも多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

【日程】

平成 28 年（2016 年）11 月 7 日（月）午後～8 日（火）午前

※8 日（火）午後は佐倉市主催によるエクスカッションを予定しています。

【会場】

7 日（月）：佐倉市民音楽ホール（佐倉市王子台 1-16）

8 日（火）：ウィシュトンホテル・ユーカーリ（佐倉市ユーカーリが丘 4-8-1）

▼国内加盟都市会議のこれまでの実施状況はこちらから御確認いただけます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activities/jpmeeting/index.html>

=====

◆第 9 回平和首長会議総会の開催について（お知らせ）

=====

来年 8 月上旬に、長崎市において第 9 回平和首長会議総会を開催する予定です。この総会は、4 年に 1 回、広島市と長崎市で交互に開催されるものです。

2020 年までの核兵器廃絶に向けた行動計画を審議するなど、平和首長会議にとって非常に重要な会議になりますので、出席については是非とも御検討ください。

なお、会議日程や参加登録などについては、詳細が決まり次第、各加盟都市に改めてお知らせさせていただきます。

=====

◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第 18 回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

広島と長崎に原爆を投下した米国の国務長官と、核兵器を保有する英国、フランスの外務大臣が広島市の平和記念公園を初めて訪れ、原爆資料館を見学し、原爆慰霊碑に花輪を手向けました。広島市内で 4 月 10、11 日に開かれた先進 7 カ国（G7）の外相会合の一コマです。被爆から間もなく 71 年、核兵器廃絶はおろか、削減への道筋も見通せない今だからこそ、核兵器が実際に使われたら人間や街はどうか、放射線による健康被害はどんなものか、核兵器を持つ国のリーダーたちに知ってもらふ意義は大きく、歴史的な出来事と言えるでしょう。

ただ、大きな一歩だとは言え、核兵器廃絶というヒロシマが訴えてきた目標はまだ先です。外相会合が発表した核軍縮・不拡散に関する「広島宣言」が踏み込み不足だと思う人もいるでしょう。「原爆投下は正しかった」と考える人は依然、米国などで多数を占めています。誰もが安心して暮らせる核兵器のない平和な地球に向け、ヒロシマは今後も、歩を進めていきましょう。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○7 カ国外相が慰霊碑献花 広島宣言「原爆で非人間的苦難」 保有国の米英仏が初 広島外相会合
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=58190>

○惨状の一端に「衝撃」 ケリー氏、原爆ドームを急ぎよ訪問 遺品に言及せず 広島外相会合

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=58194>

○青少年外相が広島宣言 期限設け核兵器廃絶要求

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=57423>

○被爆者ら実現に期待 「核廃絶へ大きな弾み」 オバマ氏 広島への訪問「検討」

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=57524>

○核なき世界へ若者提言 外相会合控えフォーラム 広島原爆資料館

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=57633>

(ヒロシマ平和メディアセンター提供)

=====

◆加盟都市の活動紹介

=====

*フランス平和首長会議 (AFCDRP)

平和ポスターコンテストへの作品を募集中

平和首長会議のフランス支部であるフランス平和自治体協会 (AFCDRP) は、フランスの非営利組織「Academie des banlieues」と共催して平和をテーマとするポスターコンテストを実施しており、作品を募集しています。

▼募集要項等の詳細 (フランス語) (フランス平和自治体協会 (AFCDRP) ウェブサイト) :

<http://afcdrp.com/affiche-paix/>

▼加盟都市の活動 (平和首長会議ウェブサイト) :

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membrecity/index.html>

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体における平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

海外の各加盟都市で実施された被爆 70 年記念行事及び国際平和デー記念行事に関する情報を、以下のリンクからご覧いただけます。

▼被爆 70 年記念事業実施都市一覧 (4 月 8 日現在) (平和首長会議ウェブサイト)

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/projects/70th_anniversary/List_of_commemorative_events_J.pdf

=====

◆平和首長会議情報システムについてのご案内

=====

平和首長会議では、加盟自治体間の情報共有促進を目的として、「平和首長会議情報システム」を運用しています。このシステムを利用して、各加盟自治体の情報の検索、各自治体の情報の更新等をしていただくことが可能です。平和首長会議の活動のために本システムを積極的に利用していただければ幸いです。

なお、首長や担当者の氏名・連絡先等、システムに登録している情報に変更が生じた場合は、平和首長会議事務局に修正依頼するのではなく、本システムにログインし、速やかに修正してください。各自治体の情報を常に最新のものに更新していただきますようお願いいたします。

システムの利用方法等については別途メールでお知らせしています。まだシステムを利用したことのない自治体の担当者の方は是非一度ログインしてみてください。

▼システムの URL: <https://www.mfpinfosys.org/>

平和首長会議情報システムに関するご質問等があれば、次のアドレスにお問い合わせください。

▼Email: mfpsystem@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆平和首長会議メンバーシップ納付金に御協力をお願いします

=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において、今後の活動を活発化し、より連帯意識の強化を図ることを目的に、メンバーシップ納付金制度の導入を決定し、昨年度から 1 自治体当たり年額 2,000 円の負担をお願いしています。

加盟自治体の皆様へは、本年 4 月 1 日付けで請求書等を郵送しております。請求書の納付期限は 6 月 30 日（木）となっておりますので、ご対応のほどよろしくお願いいたします。また、納付が困難な自治体の皆様におかれましては、その旨を御連絡いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、仮に納付金を負担しない自治体があったとしても、その自治体に離脱を求めることはしない旨、第 8 回総会で決定していますので、そうした場合でも、引き続き平和首長会議に加盟していただき、住民の方々の平和な生活を守るため、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け共に行動していただければ幸いです。

皆様の御協力をお願いいたします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆被爆樹木の苗木等の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内

=====

平和首長会議では、平成 25 年 8 月の第 8 回総会において策定された行動計画の具体的取組であ

る被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を平成 26 年度から開始しました。

3 月 1 日から 31 日までに、愛知県一宮市にアオギリとクスノキの苗を、神奈川県大和市と埼玉県和光市にクスノキの苗を配付しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書を E メール又は FAX にて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木の配付については、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合は翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、第 8 回総会において策定された行動計画に沿った取組として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

皆様のご協力により、2016 年 4 月 1 日現在、2,252,355 筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly_updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆3月の平和首長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、3月に次のような来訪者の表敬訪問を受けました。
その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

*3月2日(水) アンヌ・イダルゴ フランス・パリ市長

*3月6日(日) オーレミク・トンメセン ノルウェー王国国会議長

*3月24日(木) フェルナンド・ダ・ピエダーデ・ディアス・ドス・サントス アンゴラ共和国
国会議長

*3月30日(水) 三澤康 在ホノルル日本国総領事

本メールニュースに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp